



Cisco Mobility Express コントローラの設定

Cisco Mobility Express コントローラは複数の方法で設定できます。使用できる方法は次のとおりです。

1. CLI セットアップ ウィザード
2. Over-the-Air セットアップ ウィザード
3. ネットワーク プラグアンドプレイ
 - [CLI セットアップ ウィザード \(1 ページ\)](#)
 - [Over-the-Air セットアップ ウィザード \(2 ページ\)](#)
 - [ネットワーク プラグアンドプレイ \(4 ページ\)](#)
 - [Cisco Mobility Express を使用した APIC-EM ネットワーク プラグアンドプレイ導入オプション \(8 ページ\)](#)
 - [Cisco Mobility アクセス ポイントの接続 \(17 ページ\)](#)

CLI セットアップ ウィザード

CLI からのセットアップ ウィザードを使用するには、アクセス ポイントのコンソール ポートに接続する必要があります。コンソールポートのデフォルトパラメータは、9600 ボー、8 データ ビット、1 ストップ ビット、およびパリティなしです。コンソールポートはハードウェアフロー制御をサポートしていません。

アクセス ポイントのコンソールポートに接続した後、アクセス ポイントを起動します。しばらくすると、アクセス ポイントは内部のコントローラ機能を開始します。

Mobility Express コントローラを設定するには、次の例で示すような手順を実行します。

```
System Name [Cisco_2c:3a:40] (31 characters max): me-wlc
Enter Country Code list (enter 'help' for a list of countries) [US]:
```

```
Configure a NTP server now? [YES][no]: no
Configure the system time now? [YES][no]: no
```

```
Note! Default NTP servers will be used
```

```
Management Interface IP Address: 40.40.40.10
Management Interface Netmask: 255.255.255.0
Management Interface Default Router: 40.40.40.1
```

```

Cleaning up Provisioning SSID
Create Management DHCP Scope? [yes][NO]: yes
DHCP Network : 40.40.40.0
DHCP Netmask : 255.255.255.0
Router IP: 40.40.40.1
Start DHCP IP address: 40.40.40.11
Stop DHCP IP address: 40.40.40.254
DomainName :
DNS Server : [OPENDNS][user DNS]
Create Employee Network? [YES][no]: YES
Employee Network Name (SSID)? : WestAutoBody-Employee
Employee VLAN Identifier? [MGMT][1-4095]: MGMT
Employee Network Security? [PSK][enterprise]: PSK
Employee PSK Passphrase (8-38 characters)? : Cisco123
Re-enter Employee PSK Passphrase: Cisco123
Create Guest Network? [yes][NO]: YES
Guest Network Name (SSID)? : WestAutoBody-Guest
Guest VLAN Identifier? [EMPLOYEE][1-4095]: EMPLOYEE
Guest Network Security? [WEB-CONSENT][psk]: WEB-CONSENT
Create Guest DHCP Scope? [yes][NO]: NO
Enable RF Parameter Optimization? [YES][no]: YES
Client Density [TYPICAL][Low][High]: TYPICAL
Traffic with Voice [NO][Yes]: Yes

Configuration correct? If yes, system will save it and reset. [yes][NO]: yes
Cleaning up Provisioning SSID

```



- (注) アクセスポイントは、バックアップした後再起動します。Cisco Mobility Express コントローラは HTTPS の自己署名証明書を使用して、ブラウザの **https://<mangement_ip_address>** から WebUI にログインします。そのため、すべてのブラウザで警告メッセージが表示され、証明書がブラウザに提示される際に例外の状態でも続行するかどうかを確認されます。このリスクを受け入れて、Mobility Express のワイヤレス LAN コントローラのログインページへのアクセスに進みます。

Over-the-Air セットアップウィザード

Over-the-Air は、箱から取り出して Mobility Express を設定するための単純で簡単な方法です。OTA プロビジョニングは、WiFi 対応のデバイス、または iOS デバイス向けには App Store、Android デバイス向けには Play Store からダウンロードできる **Cisco Wireless** を使用して実施できます。**Cisco Wireless** app は、わずか数分で Mobility Express を導入するための最小セットの設定オプションを提供します。

手順

- ステップ 1** アクセスポイントの LED が緑色になったら、WiFi 対応ラップトップを **CiscoAirProvision** SSID に接続します。デフォルトパスワードは **password** です。ラップトップはサブネットワーク 192.168.1.0/24 から IP アドレスを取得します。

(注) **CiscoAirProvision** SSID は、**2.4GHz** でブロードキャストされます。

ステップ 2 Web ブラウザを起動し、**http://mobilityexpress.cisco** にアクセスします。これは設定ウィザードにリダイレクトされ、Admin アカウントのページが表示されます。

ステップ 3 次のパラメータを指定し、[Start] ボタンをクリックして、コントローラで Admin アカウントを作成します。

- admin のユーザ名を入力します。最大で 24 文字の ASCII 文字です。
- パスワードを入力します。最大で 24 文字の ASCII 文字です。パスワードを入力するときは、次のように設定してください。
 - パスワードには、小文字、大文字、数字、特殊文字のうち、3 つ以上の文字クラスの文字が含まれている必要があります。
 - パスワード内で同じ文字を連続して 4 回以上繰り返すことはできません。
 - 新規のパスワードとして、関連したユーザ名と同じものやユーザ名を逆にしたものは使用できません。
 - パスワードには、Cisco という語の大文字を小文字に変更したものや文字の順序を入れ替えたもの (cisco、ocsic など) を使用できません。また、i の代わりに 1、I、! を、o の代わりに 0 を、s の代わりに \$ を使用することはできません。

ステップ 4 [Set Up Your Controller] セクションで、以下を設定します。

- システム名を入力します
- ドロップダウン リストから国を選択します
- 日付と時刻は自動的に入力されますが、手動で設定することもできます
- ドロップダウン リストからタイムゾーンを選択します
- すでに存在する場合は、NTP サーバの IP アドレスを入力します。空白にすると、NTP プールが自動的に構成されます
- コントローラの管理 IP アドレスを入力します
- サブネット マスクを入力します
- デフォルト ゲートウェイを入力します

ステップ 5 外部 DHCP サーバを使用している場合、[Enable DHCP Server(Management Network)] を無効にします。Mobility Express コントローラ上の内部 DHCP サーバを使用する場合、DHCP サーバの関連情報を指定します。

ステップ 6 [Next] をクリックします。

ステップ 7 [Employee Network] の下の [Create Your Wireless Network] で、以下を設定します。

- ネットワーク名を入力します
- セキュリティを WPA2 パーソナルまたは WPA2 エンタープライズとしてドロップダウン リストから選択します

- WPA2 パーソナルを選択した場合は、パスフレーズを入力します

ステップ 8 [RF Parameter Optimization] を有効にして、以下を設定することもできます。

- 必要に応じて、[Client Density] スライダーを動かします
- [Traffic Type] から、[Data] または [Data and Voice] を選択します

ステップ 9 [Next] をクリックします。

ステップ 10 ページで設定を確認し、[Apply] ボタンをクリックします。アクセス ポイントが再起動し、起動後にコントローラ機能を実行します。

(注) アクセス ポイントが再起動し、起動後に、**https:<management_ip_address>** を使用して、ブラウザから Mobility Express コントローラ WebUI にログインします。Cisco Mobility Express コントローラは、HTTPS に自己署名証明書を使用します。そのため、すべてのブラウザで警告メッセージが表示され、証明書がブラウザに提示される際に例外の状態でも続行するかどうかを確認されます。このリスクを受け入れて、Mobility Express のワイヤレス LAN コントローラのログインページへのアクセスに進みます。

ネットワーク プラグアンドプレイ

はじめに

シスコのネットワーク プラグ アンド プレイのソリューションは、エンタープライズ ネットワークを持つお客様に対し、シンプルでセキュアな統合サービスを提供し、Cisco Mobility Express をプロビジョニングするために新しいサイトのロールアウトを容易にします。このソリューションでは、クラウドリダイレクションサービス、オンプレミス、またはその組み合わせを使用して、Cisco Mobility Express、シスコ ルータ、スイッチで構成されるエンタープライズ ネットワークの統合されたプロビジョニングを、ほぼゼロ タッチの導入エクスペリエンスとして提供します。

シスコのネットワーク プラグ アンド プレイ アプリケーションを使用してサイトを事前プロビジョニングし、サイトに Cisco Mobility Express 対応のアクセス ポイントを追加できます。この作業には、アクセス ポイント情報の入力と Mobility Express 対応のアクセス ポイント上で実行する仮想コントローラのコントローラ設定ファイルのアップロードが含まれます。

作業者が Cisco Mobility Express 対応のアクセス ポイントを設置して電源を入れると、DHCP、DNS またはクラウドリダイレクションサービスを使用して Cisco APIC-EM コントローラを自動検出します。自動検出プロセスが完了した後、AP は、ローカル PnP サーバからコントローラ設定ファイルをダウンロードするか、またはターゲットとする PnP サーバにリダイレクトするクラウドリダイレクションサービスと通信します。

前提条件

1. シスコのネットワーク プラグ アンド プレイ を使用する APIC-EM リリース 1.4 以降は、Cisco UCS または同等のサーバに仮想マシンとしてホストされます。
2. アクセス ポイント : Cisco Mobility Express ソフトウェアを実行する Cisco 802.11ac Wave 2 アクセス ポイント。
3. コントローラ設定 : ネットワーク PnP にアップロードするための Cisco Mobility Express コントローラ設定ファイル。

APIC-EM ディスカバリ オプション

1. オプション 43 を使用して DHCP サーバを設定し、Cisco Mobility Express 対応アクセス ポイントで APIC-EM コントローラを自動検出できるようにします (クラウドリダイレクションをテストしているだけの場合はオプション 43 は必要ありません)。DHCP オプション 43 は、設定されている DHCP サーバ文字列 (オプション 43 ascii 「5A1N;B2;K4;I192.168.1.123;J80」) を構成します。



(注) 192.168.1.123 は APIC-EM サーバの IP アドレスです。

2. オンプレミス PnP サーバは「pnpserver.yourlocal.domain」を使用して DNS に追加できます。(オプション 43 が設定されていないなどの理由で) DHCP ディスカバリが、APIC-EM コントローラの IP アドレスの取得に失敗した場合、シスコのプラグアンドプレイ エージェントは、DNS ルックアップ方式を利用しようとします。DHCP サーバから返されたネットワーク ドメイン名に基づき、事前設定されたホスト名「pnpserver」を使用して、APIC-EM コントローラの完全修飾ドメイン名 (FQDN) を作成します。たとえば、DHCP サーバからドメイン名「customer.com」が返された場合、シスコのプラグアンドプレイ IOS エージェントは「pnpserver.customer.com」という FQDN を作成します。次に、この FQDN の IP アドレスを解決するために、ローカル ネーム サーバを使用します。
3. クラウドリダイレクション サービスには、インターネットへの接続と、「devicehelper.cisco.com」を解決できる有効な DNS サーバが必要です。クラウドリダイレクション サービスは Cisco Mobility Express アクセスポイント を APIC-EM にリダイレクトします。

APIC-EM/ネットワーク PnP サーバの設定

サイトの事前プロビジョニングのワークフロー

シスコのネットワーク プラグ アンド プレイ によって新規サイトの事前プロビジョニングおよび計画ができます。新しいサイトを作成するときに、シスコのネットワーク プラグ アンド プレイで選択した Cisco Mobility Express コントローラ、設定ファイル、製品 ID および製品シリ

アル番号を事前プロビジョニングできます。これは、サイトが完全に機能するためにかかる時間を簡素化および迅速化します。

その他の機能や PnP 設定の詳細については、次のリンクを参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/one-enterprise-network-controller/products-installation-and-configuration-guides-list.html>

ネットワークにサイトを事前プロビジョニングするには、次の手順を実行します。

1. ネットワーク PnP に Cisco Mobility Express コントローラの設定ファイルをインポート
2. プロジェクトの作成
3. プロジェクトに Cisco Mobility Express 対応アクセス ポイントを追加しコントローラ設定を関連付ける

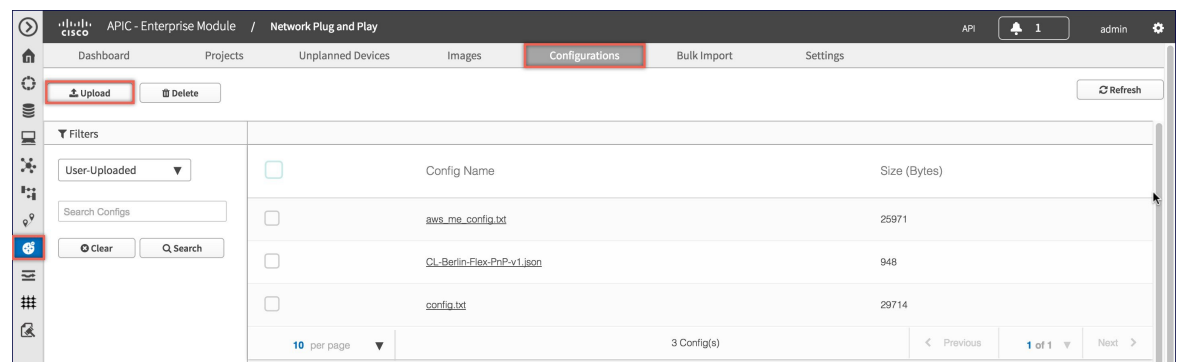
ネットワーク PnP への Cisco Mobility Express 設定ファイルのインポート

手順

ステップ 1 APIC-EM コントローラにログインし、[Network Plug and Play]>[Configurations]に移動します。

ステップ 2 [Upload] をクリックして、コントローラ設定をアップロードします。

ステップ 3 ローカル マシンからコントローラの設定ファイルを選択します。

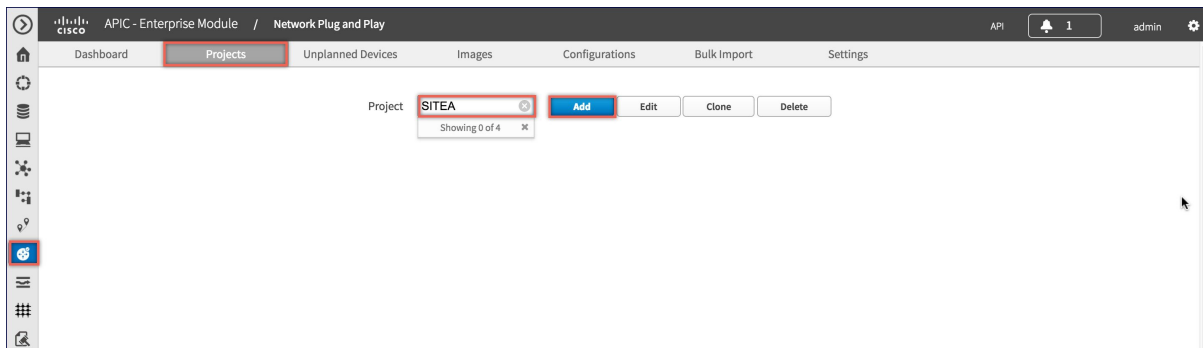


プロジェクトの作成

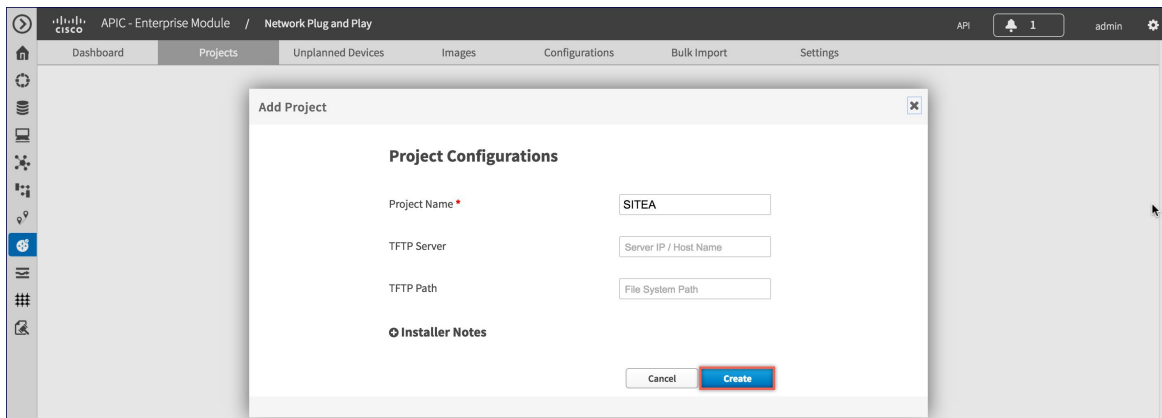
手順

ステップ 1 [Network Plug and Play]>[Projects]に移動します。

ステップ 2 プロジェクトの名前を入力し、[Add] ボタンをクリックします。



ステップ 3 [Create] ボタンをクリックして、プロジェクトを作成します。



プロジェクトへの Cisco Mobility Express 対応アクセス ポイントの追加とコントローラ設定の関連付け

手順

ステップ 1 [Network Plug and Play] > [Projects] に移動します。

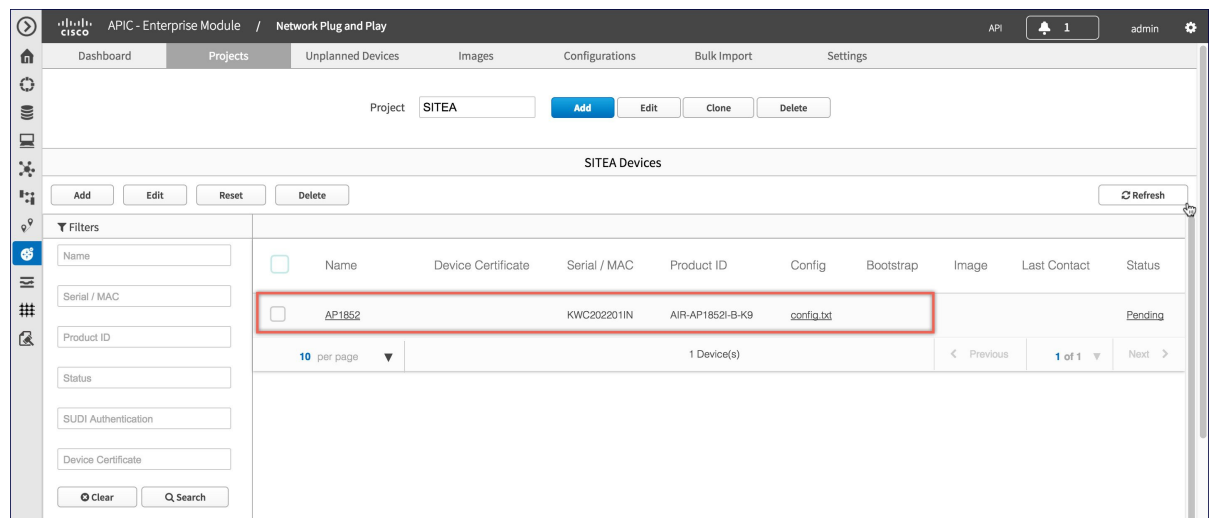
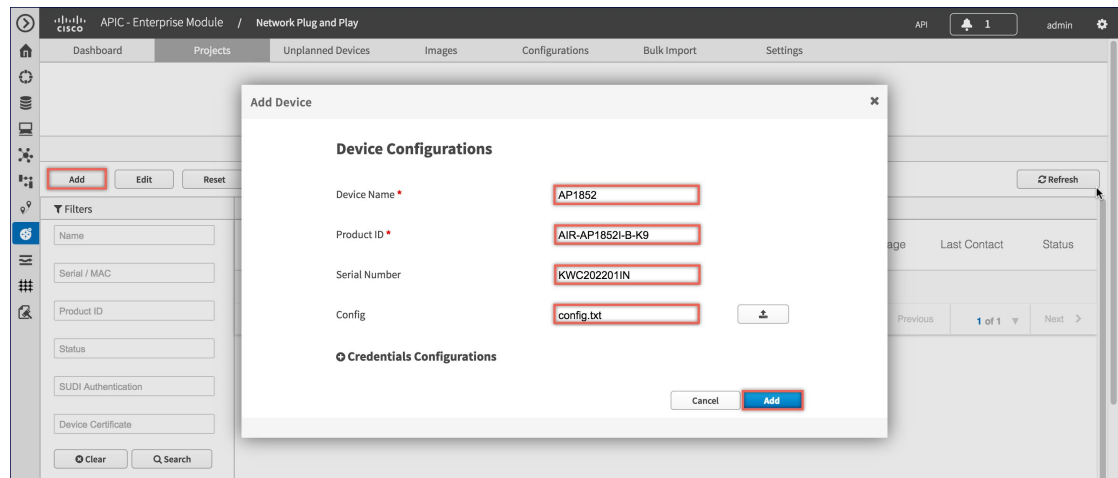
ステップ 2 [Project Devices] の下にある [Add] ボタンをクリックします。

ステップ 3 [Add Device] ウィンドウで、次の情報を入力します。

- Device Name : (各サイトに一意の名前で) デバイス名を入力します
- Product ID : ドロップダウン リストからアクセス ポイントのデバイス ID を選択します。
- Serial Number : Mobility Express アクセス ポイントのシリアル番号を入力します。
- Config : 新しい設定をアップロードするか、以前に追加した設定ファイルを選択できます。

ステップ 4 [Add] ボタンをクリックします。

Cisco Mobility Express を使用した APIC-EM ネットワーク プラグアンドプレイ導入オプション



Cisco Mobility Express を使用した APIC-EM ネットワーク プラグアンドプレイ導入オプション

ネットワーク プラグアンドプレイを使用した Cisco Mobility Express の導入では、2つの導入オプションがサポートされています。

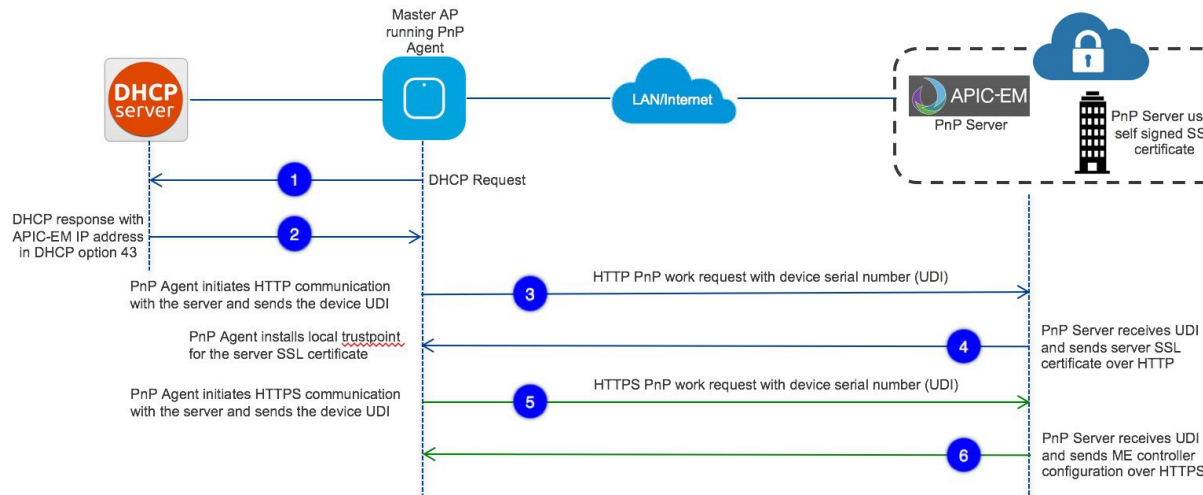
プライベートクラウドの APIC-EM コントローラ

APIC-EM コントローラへのクラウドプラグアンドプレイ接続によるリダイレクト

プライベートクラウドの APIC-EM コントローラ

この導入オプションには、オプション 43 または DNS ディスカバリを使用して、Cisco Mobility Express アクセス ポイントによって検出できるオンプレミス APIC-EM コントローラが必要です。

図 1: プライベートクラウドフローの APIC-EM コントローラ



オプション 43 は、APIC-EM コントローラの IP アドレスを指示しています。オプション 43 で DHCP スコープを設定するには、以下に示す形式に従うことが重要です。以下の例で、192.168.1.123 は、APIC-EM コントローラの IP アドレスです。

```
ip dhcp pool pnp_device_pool
network 192.168.1.0 255.255.255.0
default-router 192.168.1.1
option 43 ascii "5A1N;B2;K4;I192.168.1.123;J80"
```

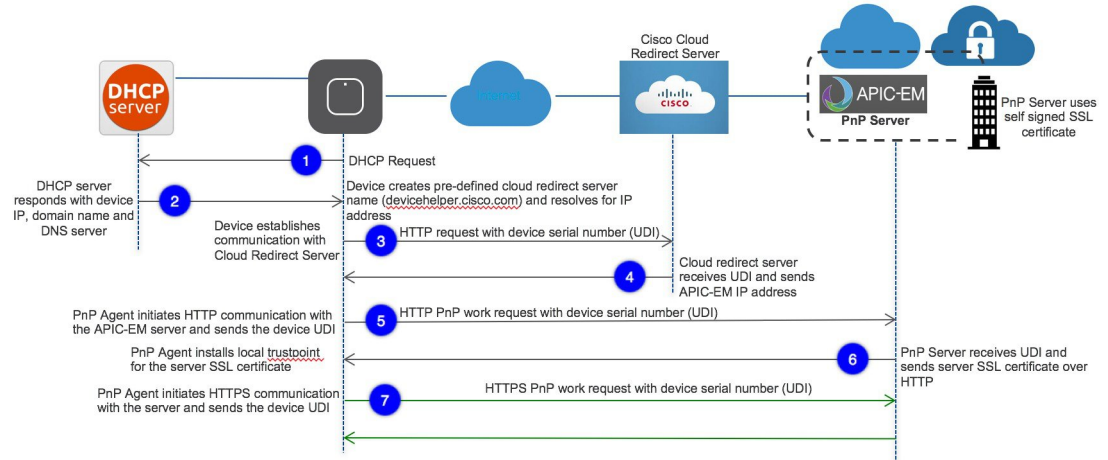
DNS ディスカバリ オプションを使用して APIC-EM コントローラを検出するには、DHCP スコープの DNS サーバとドメイン名を設定します。

```
ip dhcp pool pnp_device_pool
network 192.168.1.0 255.255.255.0
default-router 192.168.1.1
domain-name cisco.com
dns-server 172.20.229.8
```

APIC-EM コントローラへのクラウド プラグ アンド プレイ 接続によるリダイレクト

クラウドリダイレクション サービスは、APIC-EM コントローラに Cisco Mobility Express 対応 アクセス ポイントをリダイレクトするために、シスコのパブリック ホステッドクラウドを使用します。最小要件は、Mobility Express アクセスポイントネットワークに、シスコのパブリッククラウドに到達可能な DHCP、DNS、接続があることです。この導入オプションでは、DHCP スコープのオプション 43 を設定する必要はありません。簡易テストでは、DHCP アドレスを取得し、展開されている Mobility Express AP から [devicehelper.cisco.com] に ping を送信します。

図 2: APIC-EM コントローラ フローへのクラウド プラグアンドプレイ デバイス リダイレクト



クラウド プラグアンドプレイ デバイス リダイレクト プロビジョニングのワークフロー

このセクションでは、クラウド プラグアンドプレイ 接続サービスを使用して APIC-EM コントローラに Cisco Mobility Express のアクセス ポイントをリダイレクトするための手順について説明します。

クラウド プラグアンドプレイ 接続によるリダイレクト サービスを設定するには、次の手順に従います。

1. スマート アカウントを取得する
2. APIC-EM コントローラ プロファイルを作成する
3. デバイス リストに Mobility Express 対応アクセス ポイントを追加する
4. APIC-EM コントローラ プロファイルに Mobility Express 対応アクセス ポイントを関連付ける

その他の機能や PnP 設定の詳細については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/one-enterprise-network-controller/products-installation-and-configuration-guides-list.html>

スマート アカウントを取得する

手順

ステップ 1 <http://software.cisco.com> に移動します。

ステップ 2 スマート アカウントを申請するか、既存のスマート アカウントにログインします。

Cisco Software Central

Log in to access all features. [Log In](#)
[Register for a Cisco Account.](#)

Download & Upgrade

[Software Download](#)
Download new software or updates to your current software.

[eDelivery](#)
Get fast electronic fulfillment of software, licenses, and documentation.

[Product Upgrade Tool \(PUT\)](#)
Order major upgrades to software such as unified communications.

[Upgradable Products](#)
Browse a list of all available software updates.

Network Plug and Play New

[Plug and Play Connect](#)
Device management through PnP Connect portal

[Learn about Network Plug and Play](#)
Training, documentation and videos

License

[Traditional Licensing](#)
Generate and manage PAK-based and other device licenses, including demo licenses.

[Smart Software Licensing](#)
Track and manage Smart Software Licenses.

[Enterprise License Agreements](#)
Generate and manage licenses from Enterprise License Agreements.

Order

[Buy Directly from Cisco](#)
Configure, price, and order Cisco products, software, and services. Available to partners and to customers with a direct purchasing agreement.

[End User License and SaaS Terms](#)
Cisco software is not sold, but is licensed to the registered end user. The terms and conditions provided govern your use of that software. Read them here.

Administration

[Request a Smart Account](#)
Get a Smart Account for your organization or initiate it for someone else

[Request Access to an Existing Smart Account](#)
Submit a request for access to a Smart Account.

[Manage Smart Account](#)
Modify the properties of your Smart Account and associate individual Cisco Smart Accounts with your Smart Account.

APIC-EM コントローラ プロファイルを作成する

手順

ステップ 1 <http://software.cisco.com> に移動して、ログインします。

ステップ 2 [Provisioning] > [Plug and Play Connect] に移動します。

Worldwide [change] | Logged in | Account | Log Out | My Cisco

Products & Services | Support | How to Buy | Training & Events | Partners

Cisco Software Central

English [Change] | Hello, Rajat Tayal | PnP Test Account - KB

Order | Download & Upgrades | **Provisioning** | License | Administration

Network Plug and Play
Plug and Play Connect

Download & Upgrade

[Software Download](#)
Download new software or updates to your current software

[eDelivery](#)
Get fast electronic fulfillment of software, licenses, and documentation

Network Plug and Play New

[Plug and Play Connect](#)
Device management through Plug and Play Connect portal

[Learn about Network Plug and Play](#)
Training, documentation and videos

License

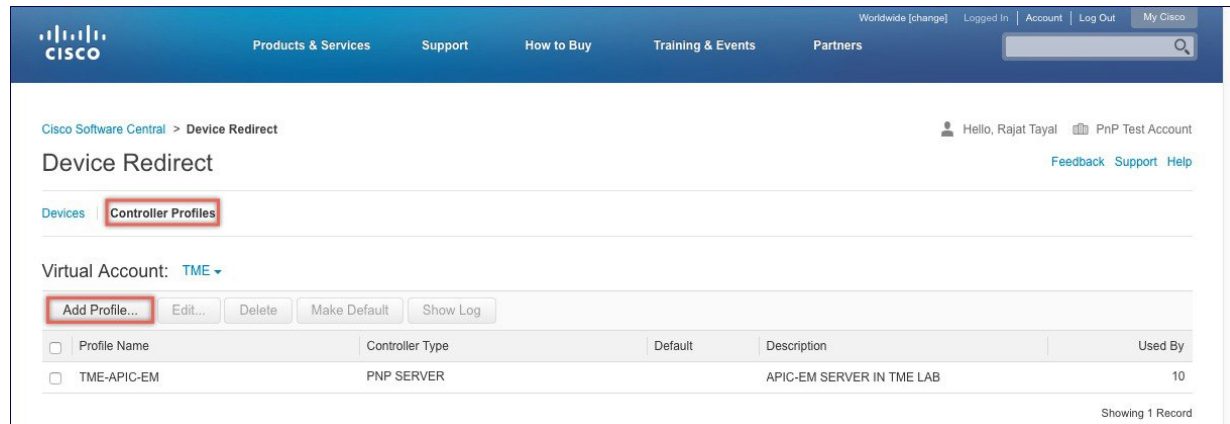
[Traditional Licensing](#)
Generate and manage PAK-based and other device licenses, including demo licenses.

[Smart Software Licensing](#)
Track and manage Smart Software Licenses.

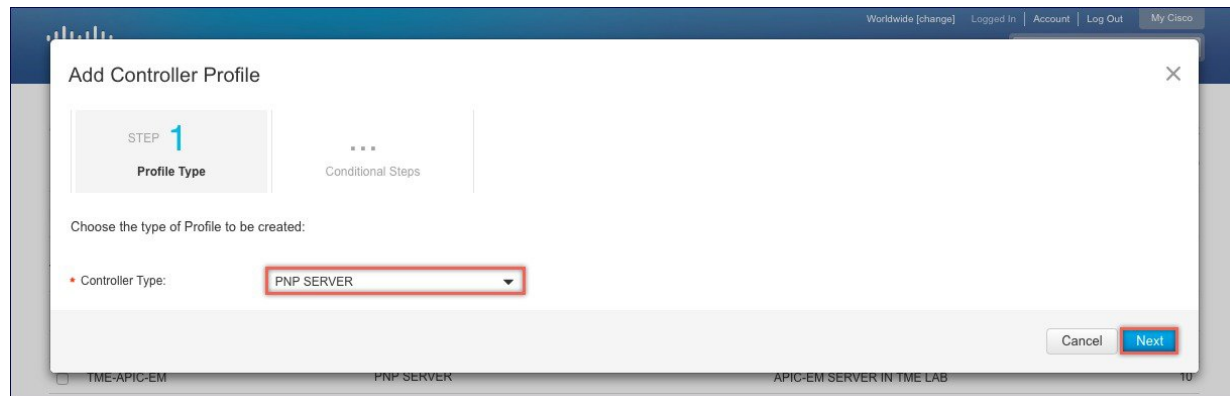
APIC-EM コントローラ プロファイルを作成する

ステップ 3 [Controller Profiles] をクリックします。バーチャルアカウントを選択します。持っていない場合は、まずバーチャルアカウントを作成します。

ステップ 4 [Add Profile] をクリックして、新しいコントローラ プロファイルを作成します。



ステップ 5 [Controller Type] を PNP サーバとしてドロップダウンリストから選択し、[Next] をクリックします。



ステップ 6 次の情報を入力して [Next] をクリックします。

1. プロファイル名
2. 説明
3. IPv4、IPv6、HTTP、または HTTPS を選択し、PNP サーバの場合は、IP アドレスを入力します。

(注) HTTPS を選択する場合は、SSL 証明書をインポートします。また、必要に応じて、セカンダリ コントローラの情報を入力できます。

Worldwide [change] Logged In | Account | Log Out | My Cisco

Add Controller Profile

STEP 1 ✓ Profile Type | **STEP 2 Profile Settings** | STEP 3 Review | STEP 4 Confirmation

Profile Settings:

- Profile Name: APIC-EM
- Description: APIC-EM for Site A
- Primary Controller:
 - IPv4: [dropdown] | HTTP:// [dropdown] | 172.20.229.17 | 80
 - IPv6: [dropdown] | HTTP:// e.g. 2001:0db8:0a0b:12f0:0000:0000:0000:0001 | 80
- Secondary Controller: [dropdown]

Cancel Back **Next**

ステップ7 エントリを確認して、コントローラ プロファイルを追加するために [Submit] ボタンをクリックし、最後に [Done] をクリックします。

Worldwide [change] Logged In | Account | Log Out | My Cisco

Add Controller Profile

STEP 1 ✓ Profile Type | STEP 2 ✓ Profile Settings | **STEP 3 Review** | STEP 4 Confirmation

Review the following options to make sure they are correct before you Submit the changes.

Profile Type:
Controller Type: PNP SERVER

Profile Settings:
 Profile Name: APIC-EM
 Description: APIC-EM for Site A
 Primary IPv4 Address: 172.20.229.17
 Primary Protocol: http
 Primary Port: 80

Cancel Back **Submit**

Worldwide [change] Logged In | Account | Log Out | My Cisco

Add Controller Profile

STEP 1 ✓ Profile Type | STEP 2 ✓ Profile Settings | STEP 3 ✓ Review | **STEP 4 Confirmation**

✓ The controller profile "APIC-EM" was successfully created.

Done

Profile Name	Controller Type	Default	Description	Used By
<input type="checkbox"/> TME-APIC-EM	PNP SERVER		APIC-EM SERVER IN TME LAB	10

デバイス リストに Cisco Mobility Express 対応アクセス ポイントを追加する

手順

- ステップ 1** [Provisioning] > [Plug and Play Connect] に移動します。[Devices] をクリックします。
- ステップ 2** [Devices] をクリックします。バーチャルアカウントを選択します。持っていない場合は、まずバーチャルアカウントを作成します。
- ステップ 3** [Add Devices] ボタンをクリックして、新しいデバイス（Mobility Express アクセス ポイント）を追加します。

Cisco Software Central > Device Redirect

Hello, Rajat Tayal PnP Test Account

Device Redirect

Devices Controller Profiles

Virtual Account: TME

Add Devices... Edit... Delete Show Log

Serial Number	Base PID	Product Group	Status	Description	Controller	Last Modified
FCW2024NNTP	AIR-AP3702I-B-K9	Access Point	Pending	CL-Berlin-Flex-PnP2	TME-APIC-EM	2017-Feb-12, 22:09
FCW2025N4KF	AIR-AP3702I-B-K9	Access Point	Pending	CL-Berlin-Flex-PnP1	TME-APIC-EM	2017-Feb-12, 22:08
F0C20364X9E	AIR-AP1815I-B-K9	Access Point	Pending	1815I	TME-APIC-EM	2017-Feb-12, 21:40
FCW2034NWXWY	AIR-AP3802I-B-K9	Access Point	Redirect Successful	AT&T 3802I PNP Demo	TME-APIC-EM	2017-Feb-09, 22:14
F0C20364X9U	AIR-AP1815I-B-K9	Access Point	Pending	CDW 1815I PNP DEMO	TME-APIC-EM	2017-Feb-08, 19:23
KWC192905DC	AIR-AP1852I-B-K9	Access Point	Pending	CDW 18152I PNP DE..	TME-APIC-EM	2017-Feb-08, 19:23
FJC2024F2TZ	AIR-AP2802I-B-K9	Access Point	Pending	Cristian-ap	TME-APIC-EM	2017-Jan-27, 00:54
FJC2029F5KY	AIR-AP3802E-B-K9	Access Point	Redirect Successful		TME-APIC-EM	2017-Jan-17, 04:57

Showing All 8 Records

- ステップ 4** デバイス情報が記載されている CSV ファイルをインポートするか、[Enter Device info] を手動で選択します。[Next] をクリックします。

Cisco Software Central > Plug and Play Connect

English [Change] Hello, Rajat Tayal PnP Test Account - KB

Devices | Controller Profiles | Configurations **BETA** | Configuration Templates **BETA**

Virtual Account: TME

Add Device(s)

STEP 1 Identify Source | STEP 2 Identify Device(s) | STEP 3 Review & Submit | STEP 4 Results

Identify Source [Download Sample CSV](#)

Select one of the following two options to add devices:

Import using a CSV file

Enter Device info manually

Also add Configuration to the Device **BETA**

Cancel **Next**

[Contacts](#) | [Feedback](#) | [Help](#) | [Site Map](#) | [Terms & Conditions](#) | [Privacy Statement](#) | [Cookie Policy](#) | [Trademarks](#)

ステップ 5 [Identify Device] ボタンをクリックします。[Identify Device] ウィンドウがポップアップ表示されます。シリアル番号を入力し、[Base PID] および [Controller Profile]（以前に作成）を選択します。[Save] ボタンに続いて [Next] ボタンをクリックします。

Cisco Software Central > Plug and Play Connect

Worldwide [change] Logged In Account Log Out My Cisco

Products & Services Support How to Buy Training & Events Partners

English [Change] Hello, Rajat Tayal PnP Test Account - KB

Feedback Support Help

Devices | Controller Profiles | Configurations

Virtual Account: TME

Add Device(s)

STEP 1 Identify Source | **STEP 2 Identify Device(s)** | STEP 3 Review & Submit | STEP 4 Results

Identify Device

Serial Number: FOC125DR3

Base PID: AIR-AP1852E-B-K9C

Controller Profile: APIC-EM

Description: Enter short optional description for this device.

Cancel **Save**

Identify Devices

Enter device details by clicking Identify Device button and click Next to proceed to the next step. All Valid Errors Existing

+ Identify Device...

Row	Serial Number	Base PID	Controller	Description	Actions
No Devices to display.					

Cancel Back **Next**

No Records to Display

デバイスリストに Cisco Mobility Express 対応アクセス ポイントを追加する

ステップ6 エントリを確認し、[Submit] ボタンをクリックしてデバイスを追加します。最後に、[Done] をクリックします。

The screenshot shows the Cisco Software Central interface for Plug and Play Connect. The navigation bar includes 'Products & Services', 'Support', 'How to Buy', 'Training & Events', and 'Partners'. The breadcrumb trail is 'Cisco Software Central > Plug and Play Connect'. The user is logged in as 'Hello, Rajat Tayal' with a 'PnP Test Account - KB'. The page title is 'Plug and Play Connect' with links for 'Feedback', 'Support', and 'Help'. Below the title, there are tabs for 'Devices', 'Controller Profiles', 'Configurations' (marked BETA), and 'Configuration Templates' (marked BETA). The 'Virtual Account' is set to 'TME'. The 'Add Device(s)' section shows a progress indicator with four steps: 'STEP 1 Identify Source', 'STEP 2 Identify Device(s)', 'STEP 3 Review & Submit', and 'STEP 4 Results'. A red box highlights a message box that says 'Attempted to add 1 device(s)' and 'Successfully added 1 device(s)!' with a note: 'It may take a few minutes for the new devices to show up in the Devices table. Please wait a minute or two and refresh the page as needed.' A 'Done' button is visible at the bottom right of the message box.

ステップ7 デバイスが追加され、ステータスが保留状態（リダイレクション）であることを確認します。

The screenshot shows the Cisco Software Central interface for Plug and Play Connect, displaying a table of devices. The navigation bar and breadcrumb trail are the same as in the previous screenshot. The 'Virtual Account' is 'TME'. Below the title, there are buttons for '+ Add Devices...', 'Edit Selected...', and 'Delete Selected...'. The table has columns for 'Serial Number', 'Base PID', 'Product Group', 'Controller', 'Configuration' (marked BETA), 'Last Modified', 'Status', and 'Actions'. The table contains one record with the following details:

Serial Number	Base PID	Product Group	Controller	Configuration	Last Modified	Status	Actions
FOC125DR3	AIR-AP1852E-B-K9C	Access Point	APIC-EM	--	2017-May-03, 23:00	Pending (Redirection)	Show Log...

The 'Status' column for the device is highlighted with a red box. The text 'Showing 1 Record' is visible at the bottom right of the table.

Cisco Mobility アクセス ポイントの接続

新しい Mobility Express サイトを起動するには、プラグアンドプレイ サービスが関連するコントローラ設定を使用した Mobility Express アクセス ポイントで設定されていることを確認します。プライベートクラウド導入オプションの APIC-EM コントローラを使用する場合、DHCP スコープのオプション 43 または DNS ディスカバリを設定する必要があります。APIC-EM コントローラ導入オプションへのクラウドプラグアンドプレイ接続によるリダイレクトを使用する場合、クラウドプラグアンドプレイ接続の関連する設定すべてが APIC-EM コントローラに正常にリダイレクトされていることも確認します。

ここで、サイトで Mobility Express アクセス ポイントを接続します。サイトで 1 台以上のアクセス ポイントを接続します。複数の Mobility Express アクセス ポイントがサイトで接続されている場合、マスター選択が最初に発生し、マスターアクセスポイントが選択された後にのみ、ネットワークプラグアンドプレイ サービスとの通信を開始し、導入オプションに関係なく、コントローラ設定ファイルをダウンロードすることに注意してください。他のアクセスポイントは、ネットワークプラグアンドプレイ サービスとの通信は開始しません。コントローラ設定ファイルがアクセスポイントでダウンロードされた後、再起動してコントローラ機能を実行します。サイトの残りのアクセスポイントは、従属アクセスポイントとしてマスターアクセスポイントに参加します。

